

環境振動運営委員会 第1回議事録(案)

- A. 日時 2015年6月15日 月曜日 17:30~19:30
 B. 場所 建築学会 308会議室
 C. 出席者 国松主査 他12名

D. 提出資料(提出委員名)

- No.2-00 議事次第
 No.2-01 前回議事録案
 No.2-02 環境工学本委員会議事録6/4
 No.2-03 環境振動測定分析小委員会報告
 No.2-04 環境振動性能評価小委員会報告
 No.2-05 環境振動予測解析小委員会報告
 No.2-06 性能評価法検討WG報告
 No.2-07 環境振動シンポジウム検討WG
 No.2-08 建築学会大会プログラム
 No.2-09 建築学会大会若手優秀発表候補者
 No.2-10 音響学会騒音振動研究会からのお願い

E. 議事内容

0. 前回議事録確認(資料No.2-01)
 承認された。

1. 環境工学本委員会報告 / 6/4開催報告(資料No.2-02)
 審議事項

- ・Ⅲ.4(2) 制定から5年を経過する建築学会環境基準(AIJES)について
 →5年ごとのルールについて、5年を経過してから通知しているのか?
 →通知時期などのルールを環境工学本委員会で確認していただきたい。
 →次回の環境工学本委員会で国松主査が確認することになった。

2. 各小委員会・WG活動報告

2-1. 測定分析小委員会、測定分析マニュアル検討WG(資料No.2-03)

- ・測定分析マニュアルWGを6月29日に開催する予定。
- ・鉄道振動測定データの再分析を行っている。
 →環境振動・固体音の測定技術マニュアルが以前発刊されている。
 →他のマニュアルも参考にさせていただき、進めていきたい。

2-2. 性能評価小委員会活動報告(資料No.2-04)

- ・ISO6897の改定についての意見を提出した。
- ・環境振動に関する話題提供を行い、情報交換している。
 →工業化住宅の構造評定をクリアした物件で居住性の振動性能は問題ないか
 →今後、小委員会の話題でも取り上げていただきたい。

2-2. 環境振動予測解析小委員会活動報告(資料No.2-05)

- ・前回報告済。
- 要約シートの配布についてストレージにアップする方法とするが、DVDで欲しい場合には各自DVDを用意する。

2-4. 性能評価法検討 WG 活動報告 (資料 No.2-06)

- ・鉛直と水平の2グループに分かれて作業を進めている。
- ・7月31日のWGで具体的な内容を議論する予定。
 - 各グループの作業量は今後かなり多くなるので、組織化した方がよい。
 - 2グループをSWGと組織化するかどうか小委員会で議論し決めることになった。

2-5. シンポジウム検討 WG (資料 No.2-07)

- ・居住性能評価指針の話題と振動問題における安全性と居住性の両方の検討を行ったが、WGでは振動問題における安全性と居住性を運営委員会に提案することになった。
- ・居住性能評価指針の話題については大会PDとしたいという意見もあった。
- ・振動問題における安全性と居住性についての状況としては、5つの話題提供の内、4つから了承をいただいている。
 - 居住性能評価指針の話題で必要なことがあれば進捗状況をシンポジウムで議論すべきではないか。
 - 話題提供の1つに入れたら良いのではないか。
 - 次回WGで運営委員会の意見を含め、議論することになった。

3. 若手優秀発表について (資料 No.2-08~2-09)

- ・規程(案)、実施要項(案)については前回運営委員会で承認された。
- ・評価者については、運営委員会委員及び小委員会委員となる。
 - なるべく評価者を多くした方がよい。
- ・幹事から運営委員会委員に審査ができることを確認することになった。

4. 音響学会騒音振動研究会からのお願い (資料 No.2-10)

- ・横島委員から来年1月の騒音振動研究会について、運営委員会の協力を求められている。
 - 協力することになった。

・今後の委員会開催予定

3回目	2015年10月05日(月)	17:30~	建築会館
4回目	2015年11月30日(月)	17:30~	建築会館
5回目	2016年02月05日(月)	10:00~	建築会館

以上